

孤立し閉じこもる一人暮らしの高齢男性

国では、平成 18 年に全国の 65 歳以上の一人暮らしの高齢者に生活実態等に関する意識調査を実施しました。

この結果、一人暮らしの高齢男性の閉じこもり孤立化の実態が浮彫りになり、前回調査（平成 14 年）より、さらに進んでいることが判りました。

「近所づきあいのない男性」4人に1人

近所づきあいのない男性は 24.3%に達し、女性の 3.5 倍（7.1%）にもなります。前回調査では 6.5 人に 1 人でしたから大幅に増加しています。

「訪問しあう人がいる男性」7人に1人

「お互いに訪問しあう人がいる」とした男性は 14.8%（女性 38.8%）で 7 人に 1 人、女性の半分にも達せず、男性の孤立化が際立っています。

しかし、女性の場合も、前回調査の 46% から 38.8%へと大幅に減少しており、人間関係が希薄になっていることが、数字の上でも現れています。

「親しい友人がいない男性」2人に1人

親しい友人がいないと答えた人は、男性で 41.3%、女性は 22.4%で、女性の方が親しい人間関係を維持していることが窺えます。

「グループ等の活動に参加していない男性」2人に1人

老人クラブや町内会等のグループ活動に所属していない男性は 47.6%で、女性の 37%に比べ 10%も低くなっており、男性の社会参加が低調になっています。

「近くに近親者のいない人」57.8%

一人暮らしの世帯で、15 分以内の距離に、子供や兄弟等を含めた親類の方がいない人の割合は、前回調査から 12.4%も増えて 57.8%に達し過半数を占めています。

逆に、15 分以内に子供等がいる世帯の割合は前回調査より 7.6%減少して、22.2%になりました。

「みんなで支えよう一人暮らしの高齢者」

今回の調査結果から、閉じこもり孤立する一人暮らしの高齢者が年々増加していることが判明しました。

今後、核家族化の進展に伴ってこの傾向はさらに強まっていくと思います。社会全体で一人暮らしの高齢者を支えていかなければなりません。

一方、ケアを必要とする高齢者には適切なサポートを提供する体制を確立していかなければならないと思います。

一人暮らしの高齢者の近所づきあいの内閣府意識調査

項目	男性	女性
つきあいはない	24.3(15.4)	7.1(6.9)
あいさつをする程度の人がある	37.6(30.8)	23.1(20.0)
立ち話をする程度の人がある	23.3(29.1)	30.7(27.0)
お互いに訪問しあう人がいる	14.8(24.4)	38.8(46.1)
わからない	0.0(0.2)	0.3(0.1)

対象:65歳以上の一人暮らしの高齢者、平成18年1月調査
 ()は、前回(平成14年12月調査)。単位(%)。

参考資料:

http://www8.cao.go.jp/kourei/ishiki/h17_kenkyu/index.html

高齢者介護事業

冬を控えて「転倒予防教室」を開催

ツルツル道路の季節を間近に控えた、平成18年10月30日（月）午前10時から月寒公民館で転倒予防教室“演歌体操”を開催しました。

高齢者の方々が軽やかな演歌のリズムに合わせて、楽しみながら筋力を鍛えることで、冬道の転倒防止を図ろうと昨年に引き続き開催しました。

講師に西村幸枝先生を招き、日頃聴き慣れた曲に合わせて明るい掛け声の中、最高齢 86歳の方を筆頭に 42名の参加の方々は心地よい汗を流しました。



演歌体操で筋力UP

子育て支援事業

子育てママのクッキングの開催

子育て中の若いお母さん方を対象に、子どもが喜ぶ簡単クッキングを11月13日（月）月寒公民館で開催しました。

クッキングは、年に1度の開催で、例年楽しみにしているお母さん方も多く、22組46名の親子の参加がありました。託児室では走り廻る子、泣だす子ありで、大変に賑やかでしたが、おやつタイムとボランティアさんのおかげでホッと一息つけました。

講師は、豊平区保健センター管理栄養士の小林ゆかり先生を招いて、野菜を中心とした家庭で簡単にできるメニューは大変に好評で楽しく調理に取り組んでいました。

出来上がった料理の試食は、親子ともどもおいしそうに舌鼓を打ち満足そうでした。



子どものために料理ガンバルゾ！

一 子 育 て 支 援 事 業 一

あ っ ち こ っ ち あ ん ぱ ん さ ろ ん

就学前のお子さんとお母さん方を対象に親子でいっしょに遊ぶことのできる移動するサロンを開いています。

お遊戯あり、手品もあり、おもちゃや絵本もいっぱい揃えてお待ちしておりますヨ。

1月15日(月)は、月寒東会館で、17日(水)は、月寒公民館でそれぞれ開き、お母さんに手を引かれたお子さんたちがたくさん集まり楽しいひとときを過ごしました。

次回は、次の日程で開きます。たくさん集ってね。

日	時	会 場
3月28日(水)	午前10時~ 正午	月寒公民館(月寒中央通7丁目)
3月29日(木)		月寒東会館(月寒東3条5丁目市営住宅G団地)

月寒地区福祉のまち推進センター事務室(月寒中央通5丁目=国道沿)には、事務所開設日(毎週火・木曜日=但し祝日を除く)の午前10時から午後3時まで「あんぱんサロン」を開いています。おもちゃや絵本などを取揃えています。お気軽にお立寄りください。育児の相談もどうぞ。



お母さんと一緒にゲー！チョコキ！パー！



みんなの視線をひとりじめ



すべり台すべってもボクカメラ目線



「あらフシギ」手品のプレゼントがありました

高齢者サロンの紹介

“クリーンリバー月寒東 いい輪サロンの会”

クリーンリバー月寒東町内会（会長 高田和志）では、同町内会厚生部、福祉推進員（町内ボランティア）及び民生委員が中心となって、同マンションに入居している 65 歳以上の高齢の方々の親睦、交流をはかるため、平成 18 年度 4 月に“いい輪サロンの会”をつくり、昼食を共にする中から「ふれあい、おしゃべり」「レクリエーション・ゲーム」や「誕生会」さらに女性部と連携して「日帰り旅行」を実施しています。

サロンの会の“いい輪”とは、マンション入居者 118 戸をもじって、入居者みんなが輪になって携えていこう意で命名したものです。

サロンの会は、同マンションの集会室で開催していますが、平成 18 年度は 10 回の開催を予定しています。



平成 18 年 9 月 14 日「敬老の日のお祝いとお誕生会」

“月寒東地区でも「すこやかクラブ」を開催”

介護予防センター幸栄の里では高齢者の方々に、憩いと交流の場として、「すこやかクラブ」を開催し楽しいひとときを過していただいています。月寒東地区にお住まいの方々のために、昨年 11 月から「月寒東会館」を会場に「すこやかクラブ」を開催しています。

おおむね 65 歳以上の方ならどなたでも参加いただけますので、多数のお越しをお待ちしております。

会 場 月寒東 3 条 5 丁目

市営住宅 G 団地集会場 月寒東会館

開催日 毎月第 3 月曜日（祝日と重なった場合は、次の日の火曜日）

午前 10 時 30 分から正午まで

会 費 無料



1 月はやっぱりカルタ（百人一首）

福まちセンターからのお知らせ

各町内会（自治）会長へのお願い

「ふれあいカード」の提出

各町内（自治）会を通じ、福祉推進員（町内ボランティア）の方々にお願いしている 65 歳以上の一人暮らしの安否確認状況を記録した「ふれあいカード」の写を 3 月末までに、各町内（自治）会取まとめのうえ、ご提出をお願いいたします。

提出先

月寒地区福祉のまち推進センター事務局

（月寒中央通 5 丁目 1-12 電話 857-2370）

毎週火・木曜日 午前 10 時～午後 3 時まで事務所を開いています。